

澄川中学校 平成30年度（2学年）全国体力・運動能力運動習慣等調査 分析と改善の方向 案 2019.02.08

全国体力・運動能力・運動習慣等調査結果	本校の実態				今回の調査結果の傾向	改善の方向
	種 目	実技の状況について				
		男子	女子			
	握力	全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。	全国平均と比べ下回っている。	【実技の状況について】	○「全身持久力」、「敏捷性」、「跳躍力」などの運動能力や体力向上に有効とされる「なわ跳び運動」の取組の継続・充実を図っていく。また、長期休業中の課題としても提示することで、より身近な取り組みとしていく。	
	上体起こし	全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。	全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。	□経年変化で捉えると、男女ともに全体的に改善傾向がみられる。		
	長座体前屈	全国平均と比べ上回っている。	全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。	□特に男子では体力合計点でも全国をやや上回っている。		
	反復横跳び	全国平均と比べ下回っている。	全国平均と比べ下回っている。	□以下の種目では、全国平均と比較して開きがあり、課題として挙げられる。		
	20mシャトルラン	全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。	全国平均と比べ下回っている。	・男女 反復横跳び		
	50m走	全国平均とほぼ同程度である。	全国平均と比べ下回っている。	・女子 握力		
	立ち幅跳び	全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。	全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。	反復横跳び		
	ハンドボール投げ	全国平均と比べ上回っている。	全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。	20mシャトルラン		
	体力合計点	全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。	全国平均と比べ下回っている。	50m走		
	【児童生徒質問紙について】	男子	女子	【運動習慣等について】		○生涯スポーツの観点から、体育の授業では「体力の向上」も大切にしながら「運動の楽しさ」も体験できるように工夫して、日常生活での運動やスポーツ活動につながっていくようにさらに働きかけていく。
	運動・スポーツが好き、やや好き	全国	88.8	78.9	□男子について「運動・スポーツが好き」「体育の授業は楽しい」と考える割合が全国平均より低い。	
		澄川	83.7	80.1	□女子について「運動・スポーツが好き」と考える生徒は全国平均をやや上回るが「体育の授業は楽しい」と考える割合が全国平均より低い。	
	体育の授業は楽しい、やや楽しい	全国	89.3%	84.4%	□男女とも、部活動以外で「放課後や休日に運動やスポーツをすることがある」生徒の割合が低い。	
		澄川	63.9%	75.1%		
	自分の体力・運動能力に自信があるか	全国	52.3%	36.2%		
		澄川	53.5%	36.3%		
	健康でいるために運動を行うことが大切、やや大切	全国	95.9%	96.1%		
澄川		90.7%	91.3%			
健康でいるために食事をしっかりとすることは大切、やや大切	全国	98.8%	98.8%			
	澄川	97.7%	97.6%			
健康でいるためによく寝ることは大切、やや大切	全国	97.2%	98.5%			
	澄川	91.8%	96.3%			